

特殊詐欺発生状況（※SNS型投資・ロマンス詐欺は含まれません）

9月中	件数	金額	1～9月	件数	金額
R6年	11	約8,120万円	R6年	107	約2億8,320万円
R5年	13	約1億5,800万円	R5年	136	約4億4,580万円
増減	-2	約-7,680万円	増減	-29	約-1億6,270万円

※金額欄は端数を四捨五入しており、金額の増減と一致しない場合があります。

SNS型投資・ロマンス詐欺発生状況（※特殊詐欺には含まれません）

9月中	件数	金額	1～9月	件数	金額
R6年	8	約3,700万円	R6年	112	約14億3,300万円
R5年	1	約500万円	R5年	18	約1億1,240万円
増減	+7	約+3,200万円	増減	+94	約+13億2,060万円

※当面の間、特殊詐欺に類似するSNS型投資・ロマンス詐欺の件数・金額を掲載します。

9月中の主な手口（オレオレ詐欺）

オレオレ詐欺の手口一例

被害者の携帯電話に末尾「0110」の電話番号から電話が鳴り、電話に出ると県外の〇〇県警察を名乗る者からの電話で「あなたの口座が犯罪に利用されている。」「事件で犯人を逮捕し、あなたにも共犯の容疑がかかって逮捕状が出ている。」「これから〇〇県警に出頭してください。」などと言われる。

被害者が出頭できないことを伝えると、「SNSのビデオ通話で事情聴取ができる。」と言われ、SNSのアカウントを交換してSNSで交信が始まる。

すると、SNSのビデオ通話がかかってきて電話に出ると警察官の制服を着た者（犯人）が映っており、警察手帳（偽物）も見せられ、「主犯格があなたに報酬を支払ったと言っている。」「あなたの口座にあるお金が犯罪に使われてはいけいないので資金調査を開始する。」「調査終了後、お金は返還するので一旦あなたの口座にあるお金を警察の口座に預けてもらえないか。」などと言われ、内容を信じた被害者が無実を証明するため、犯人の指定された口座に金銭を振り込んだもの。

※これは一例です。この他にも犯人が現金を受け取りに来る手口など様々な手口が存在しますが、警察官がSNSのビデオ通話で事情聴取したり、お金を振り込んだり渡したりするように指示することはありません。

未然防止紹介

9月中、トマト銀行玉島支店では、セキュリティ協会を名乗る者に言われて高額金を出金しようとした来店客に行員が用途を確認して詐欺と見抜き、警察に通報するなどしてオレオレ詐欺被害を未然に防止しました。

ローソン美咲町原田店では、長時間に渡りATMを操作していたATM操作に不慣れな来店客に店員が声を掛けて架空料金請求詐欺被害を未然に防止しました。

また、ファミリーマート岡山築港店、ローソン倉敷中島店等では、電子マネー購入者に声を掛けるなどして架空料金請求詐欺被害を未然防止しました。このほかにも、金融機関やコンビニエンスストアなどで合計17件の特殊詐欺被害、SNS型投資・ロマンス詐欺被害を未然に防止することができました。

ココに「技あり」!

ローソン美咲町原田店では、来店客の行動をよく見ていたからこそATMの操作に手間取っていたことに気がつくことができたもので好事例と言えます。また、各コンビニエンスストアの皆様も特殊詐欺被害防止に目を向けていることから来店客に声を掛けていただき内容を聞いて詐欺と見破ったもので、いずれも好事例です。